



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月1日

上場会社名 タカラスタンダード株式会社
 コード番号 7981 URL <https://www.takara-standard.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 岳夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 梅田 馨
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6962-1531

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	48,442	5.1	3,299	20.4	3,520	19.4	2,375	19.6
2019年3月期第1四半期	46,094	△3.8	2,739	△24.0	2,947	△22.3	1,986	△22.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,024百万円 (△9.0%) 2019年3月期第1四半期 2,225百万円 (△27.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	32.49	—
2019年3月期第1四半期	27.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	252,318	162,892	64.6	2,227.18
2019年3月期	248,698	162,038	65.2	2,215.50

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 162,892百万円 2019年3月期 162,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	96,000	3.3	6,300	14.9	6,500	13.4	4,400	16.0	60.16
通期	196,300	1.6	12,300	4.2	12,700	3.8	8,500	2.1	116.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	73,937,194 株	2019年3月期	73,937,194 株
2020年3月期1Q	798,666 株	2019年3月期	798,560 株
2020年3月期1Q	73,138,528 株	2019年3月期1Q	73,138,955 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資を中心とした内需が底堅さを維持し、緩やかな回復基調で推移いたしました。

住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は前年を下回る水準となったものの、政府による住宅取得支援策や住宅ローンの低金利などを背景に、リフォーム需要は回復傾向にて推移いたしました。

このような事業環境の下、当社グループは、業界最多のショールームを活用した流通業者との合同展示会やリフォーム相談会などの販売促進活動を積極的に行い、需要の掘り起こしに努めてまいりました。

ショールーム展開につきましては、都市部での営業強化並びに地域密着営業の強化を目的に、全国各地でリニューアルを実施するなど、引き続きショールームの充実を図ってまいりました。

また海外においては、ベトナム最大級の建設系展示会「VIETBUILD 2019」に出展し、高温多湿な環境に最適な当社独自の「高品位ホーロー」を積極的に訴求するなど、東南アジアでの認知度向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高484億4千2百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益32億9千9百万円（同20.4%増）、経常利益35億2千万円（同19.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益23億7千5百万円（同19.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①住宅設備関連事業

当セグメントの売上高は483億7千5百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は32億5千4百万円（同20.6%増）となりました。

当セグメントの製品部門別の状況は、次のとおりであります。

a キッチン

新築市場、リフォーム市場ともに順調に売上が拡大し、シリーズ別においては主に中高級シリーズ「レミュー」・「エマージュ」の拡販が進んだことから、売上高は279億6千9百万円（前年同四半期比6.4%増）となりました。

b 浴室

新築市場において、戸建住宅、分譲マンションともにシステムバスの拡販が進んだことから、売上高は117億7千8百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

c 洗面化粧台

新築市場、リフォーム市場ともに順調に売上が拡大し、シリーズ別においては主に中級シリーズ「ファミリー」の拡販が進んだことから、売上高は51億8千6百万円（前年同四半期比7.6%増）となりました。

②その他の事業（倉庫事業及び不動産賃貸事業等）

売上高は9千8百万円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益は4千4百万円（同9.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ36億2千万円増加し、2,523億1千8百万円となりました。主な増加は、現金及び預金30億6千7百万円、たな卸資産12億7千6百万円であり、主な減少は、投資有価証券6億4千4百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、主に流動負債の増加により、前連結会計年度末と比べ27億6千6百万円増加し、894億2千6百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ8億5千3百万円増加し、1,628億9千2百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益23億7千5百万円であり、主な減少は、剰余金の配当11億7千万円、その他有価証券評価差額金4億5千5百万円であります。

この結果、自己資本比率は64.6%（前連結会計年度末は65.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に発表いたしました連結業績予想については現時点で変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	65,007	68,074
受取手形及び売掛金	52,042	52,553
電子記録債権	7,577	6,828
商品及び製品	8,918	9,951
仕掛品	1,839	2,002
原材料及び貯蔵品	3,631	3,712
その他	319	970
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	139,303	144,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,206	27,832
土地	40,610	40,599
その他(純額)	16,557	16,355
有形固定資産合計	85,374	84,786
無形固定資産	1,527	1,495
投資その他の資産		
投資有価証券	14,545	13,901
その他	7,947	8,075
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	22,493	21,977
固定資産合計	109,395	108,259
資産合計	248,698	252,318

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,822	24,061
電子記録債務	11,499	13,497
短期借入金	9,700	9,700
未払法人税等	2,428	1,199
その他	13,055	15,776
流動負債合計	61,506	64,235
固定負債		
退職給付に係る負債	23,176	23,214
その他	1,977	1,976
固定負債合計	25,153	25,190
負債合計	86,659	89,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,356	26,356
資本剰余金	30,736	30,736
利益剰余金	102,970	104,176
自己株式	△933	△933
株主資本合計	159,131	160,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,639	5,183
繰延ヘッジ損益	△14	△14
土地再評価差額金	602	602
退職給付に係る調整累計額	△3,319	△3,215
その他の包括利益累計額合計	2,907	2,555
純資産合計	162,038	162,892
負債純資産合計	248,698	252,318

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	46,094	48,442
売上原価	29,281	30,656
売上総利益	16,812	17,785
販売費及び一般管理費	14,072	14,486
営業利益	2,739	3,299
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	204	207
その他	20	31
営業外収益合計	226	240
営業外費用		
支払利息	15	15
その他	3	3
営業外費用合計	18	19
経常利益	2,947	3,520
特別利益	—	—
特別損失		
固定資産除却損	37	44
固定資産売却損	—	10
特別損失合計	37	55
税金等調整前四半期純利益	2,909	3,465
法人税等	923	1,089
四半期純利益	1,986	2,375
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,986	2,375

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,986	2,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134	△455
繰延ヘッジ損益	1	0
退職給付に係る調整額	104	103
その他の包括利益合計	239	△351
四半期包括利益	2,225	2,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,225	2,024
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住宅設備関連				
売上高					
外部顧客への売上高	46,013	80	46,094	—	46,094
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15	15	△15	—
計	46,013	96	46,110	△15	46,094
セグメント利益	2,698	40	2,739	—	2,739

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住宅設備関連				
売上高					
外部顧客への売上高	48,375	67	48,442	—	48,442
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	31	31	△31	—
計	48,375	98	48,473	△31	48,442
セグメント利益	3,254	44	3,299	—	3,299

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。